令和６年度　第４回広陵町定例教育委員会　会議

○　開会及び閉会

令和6年7月26日（金）　　　午後　1時30分開会
　　　　　同日　　　　　　午後　3時10分閉会

開催場所：広陵町役場　3階　第一委員会室

○　出席委員の議席番号、職名及び氏名

（教育長）植村佳央、1番委員：（教育長職務代理者）松井秀史、
2番委員：奥田俊詞、3番委員：岡野　聡子、4番委員：臼井　有香

委員の他、会議に出席した者の職名及び氏名

教育委員会事務局教育振興部長	村井 篤史
教育振興部次長	倉田 洋子
教育総務課主幹	松本 哲知
生涯学習課長	南　雄太郎
生涯学習課主幹	名倉　　聡
教育振興部こども局長	谷野 良隆
図書館長	尾藤 肇子
スポーツ振興課長	増田 晴彦
教育総務課指導主事	小峠 博幸
教育総務課指導主事	辻　 博暢
教育総務課（学校支援室）指導主事	阪口 妙子

４　議案（１）後援名義使用許可申請について
（「第７回農フェス～農業がつなぐ食・動・心・学～」）

○教育長　それでは議案のほうに入ります。

まず１つ目でございます。第７回の農フェス、農業がつなぐ食・動・心・学ですね、一般社団法人かまどんクラブから出ております。１４ページから２１ページまでご参照ください。これは教育総務課指導主事、お願いします。

○教育総務課指導主事　一般社団法人かまどんクラブからの申請です。１４ページをご覧ください。主催者はかまどんクラブ、事業の名称は「第７回農フェス～農業がつなぐ食・動・心・学～」です。事業の目的は、農業体験を通じ、米の生産者と小学生を中心とした若い世代をつなぐ機会をつくることで、若い世代同士が農産物に対する関心・知識の向上を図り、地場農産業の活性化につなげるとともに、地域社会と個人のつながりを経験する中で郷土愛を高めるとのことです。

開催日は２０２４年１０月２６日土曜日、午前１０時３０分から午後３時までです。開催場所は御所市多田吐田米農地です。募集人員は８０人。参加費という形では無料なんですが、昼食代として２，０００円徴収するとのことです。１８ページ、１９ページに収支予算書、２０ページ、２１ページに配布予定のチラシが添付されております。以上です。ご審議よろしくお願いします。

○教育長　ありがとうございました。今、教育総務課指導主事に説明いただきました、この７回農フェスについては、今までもずっと承認していたのかなと思います。たまたまこの１０月２６日といえば、先ほど話をしていましたが、小学校の運動会、体育大会と重なっていますので、広陵町の子どもたちは多分行けないと思います。

これについてはどうでしょうか。質問またはご意見等ございますでしょうか。よろ

しいでしょうか。それでは、これにつきましては承認ということでよろしくお願いしたいと思います。

４　議案（１）後援名義使用許可申請について
（「子どもの「生きる力」育成事業」）

〇教育長
　２つ目でございます。子どもの「生きる力」育成事業、箸尾おこめくらぶ、２２ページから御参照ください。これも教育総務課指導主事、よろしくお願いします。
〇教育総務課指導主事　　失礼します。箸尾おこめくらぶより、子どもの「生きる力」育成事業ということで、後援名義使用許可申請が出ております。２２ページの印鑑のところは薄いですけども、実際押されて提出されております。事業の目的は、防災キャンプを行うことにより、普段あるものがない状態でも、自ら工夫して生きていけるように、子どもたちの生きる力を養うということです。
　参加対象者は、広陵町内の小学生で、定員は３０名、開催日時は２０２４年１１月２日、午後１時から１１月３日日曜日の正午まで。会場は西谷公園です。
　１、２、３年生は日帰り参加で参加費は２，０００円、４、５、６年生は宿泊参加で参加費は３，０００円です。２６ページに収支予算書、２７ページ、２８ページに配布予定のチラシが添付されています。初めての試みということで、初め、夏休みぐらいに実施する予定であったのが、間に合わずに１１月になったとのことです。以上です。ご審議よろしくお願いします。
〇教育長　　ありがとうございました。今、教育総務課指導主事から説明がございましたけども、これは今回初めての申請になります。それで、小学生を対象としております。１泊２日の防災キャンプを含めてということになります。これについて、委員の皆様方の質問やご意見等がございましたら、よろしくお願いします。どうでしょうか。
〇Ｃ委員　　これは広陵町まちづくり助成金事業、広陵町の事業とチラシに書いてありましたので。
〇教育長　　はい、そういうことになります。
〇Ｃ委員　　そしたらもう広陵町のまちづくりの助成金のほうでも審議も十分重ねられてる事業かなと。また防災のことを、子どもの生きる力ということで教育委員会に上がってってるということもよく理解できますよね。私は大丈夫だと思います。
〇教育長　　ありがとうございます。この代表者も、防災士ネットワークの方で、いろいろと防災関連の取組をされています。あと委員の皆さん、どうでしょう。よろしいでしょうか。承認ということでよろしいでしょうか。ありがとうございます。それでは、これも承認ということでありがとうございました。